

「観光データ「見える化」ツール」導入にかかる情報提供依頼実施要領

I 基本事項

1. 提供を依頼する情報

「観光データ「見える化」ツール」の導入を検討するために必要な情報

2. 提出物

Ⅲに示すとおり

3. 提出期限

令和5年11月22日（水）16時までにご提出をお願いします。

4. 提出方法

5. に定める提出先へ電子メール、または持参により提出してください。

5. 提出先・お問合せ先

奈良県観光局ならの観光力向上課観光戦略・宿泊力向上係 担当：川井 深澤

〒630-8501 奈良市登大路町 30

Tel:0742-27-8435（直通） Fax:0742-27-1065

e-mail:narakanko@office.pref.nara.lg.jp

6. その他

- ・情報提供にかかる費用につきましては、各社にてご負担いただきますようお願いいたします。
- ・本件情報提供依頼において掲げている新システム導入の基本条件は、実際にシステムを調達する際の仕様・要件定義と内容が一致するものではありません。

II 「観光データ「見える化」ツール」導入の基本条件

1. 概要

- ・業務概要

観光データを「見える化」するツール（人流解析を行うダッシュボード）を導入し、県内市町村や事業者が実際に活用し、効果的な観光振興を実施できる体制を構築する。

- ①「見える化」ツールの導入
- ②ツールの操作説明会の開催
- ③ツール活用勉強会の開催
- ④ツール操作・活用にかかるフォローアップの実施
(勉強会の実施や問合せ窓口の設置など)

- ・システム化範囲

観光データを「見える化」するツール（人流解析を行うダッシュボード）を導入

2. システムへの要求

- ・想定するシステム概要

人流分析サービス（ツール）を用いて、来訪者の実態を「見える化」する。県、市町村、DMO、観光協会、観光関連事業者などへ、人流分析サービスを利用するIDを付与（50IDを想定）し、データ活用ができる体制を構築する。

- ・システムに期待する主な機能

- ①人流データを用いて、来訪者の属性（年代・性別・日本人・訪日外国人など）を可視化すること
- ②エリア・観光地点毎に来訪者数を集計し、可視化すること
- ③人流解析を行うダッシュボードを導入し、県・市町村・観光関連事業者等が簡便にデータにアクセスできるようにすること
- ④人流分析サービスを利用する事業者等へIDを付与し、操作・活用方法について、フォローアップを行うこと

Ⅲ ご提供いただく資料

1. 貴社概要

2. 提供可能システムの概要が分かる資料

- ・システム概要説明
- ・システム構成図・ハードウェア構成図
- ・システム機能構成図、機能概要
- ・システム機能要件・非機能要件（セキュリティ等）
- ・システムのイメージ（画面等）
- ・導入実績、導入規模が分かる資料

3. 概算見積書（自由様式にてご回答ください）

本システムに要する初期費用、保守・運用などランニングコスト、その他必要と考えられる経費を提示してください。

なお、見積りにあたり、詳細条件又は追加条件等が必要な場合は、貴社で条件を設定し、それらを示したドキュメントを添付してください。

4. 導入スケジュール

令和6年4月頃に契約を締結して令和6年6月からシステムを利用開始予定であるので、システム導入に係る作業項目ごとにスケジュールを提出してください。